

長期留学 発表質疑応答（留学フェア）

- それまでに留学経験がなくても大丈夫ですか？

大丈夫だと思います！ でも長期留学の一つのステップとして、海外の大学の授業風景を見たり、どういうスキルが留学する前までに必要か確かめるためにも、SUSAPに参加したり、海外に短期留学するのがおすすめです。

- 危ないこととかは、ありましたか

- 治安はどんな感じですか

フィンランドはとても安全なので、ないとは言えませんが経験した人を知りません。日本と同じか、それよりいいと思います。

- エッセイは英語で書くんですか

そうです！授業によりますが、日本語で書くことはありませんでした。

- 交換留学のおすすめのタイミングはいつですか？

学部やその人によりますが、4年卒で就活を考えているのであれば、2年での留学がベストだと思います。3年での留学の良い点は、専門知識がついている状態で留学するので、自分の興味がある分野の授業を選びやすいことです。

- 日本の人と会えなくて寂しくないですか？

ユバスキュラ大学では、日本から来た留学生が20人くらいいるので、淋しくはなりませんでしたが、日本人と関わることにデメリットを持つ方もいると思いますが、プレゼンでも言ったように、佐賀大学では出会えないような深い知識や経験を持った人たちと出会うことができるので、私たちはメリットだと感じました。日本人との時間を作るか作らないかは、自分次第だと思います。

- 留学するにあたってどんな風に勉強しましたか？

TOEFL や IELTS で基準点に合格するために、問題集を数多くこなしたり、先輩方から点数を取るための秘訣を聞いたりしました。もちろん、テストの点数も留学するうえで大切なことですが、佐賀大学に来ている留学生と積極的に関わって英語を使う機会を増やしたり、自分の分野の専門用語を勉強したり、英語の論文を読むのに慣れることも大切だったと思いました。

- 留学するにあたって、事前にしておいた方がいいことはありますか？

英語の勉強はもちろんですが、留学に興味を持ったり、留学に行くことが決まったら、留学経験のある先輩に話を聞いたり、自分でその国について調べることはとても大切

だと思います。

- 留学して一番大変なことは何ですか？

友達作りはとても大変でした！留学して最初に、自分の英語力のなさからくるコミュニケーションに対する自信のなさが友達作りをするうえで、むずかしい理由だと思いました。友達を作ろうと思っても、その国についてどれくらい知識があるかないかでは、印象が違うと思うので、留学する国以外にも興味を向けることが大事だと感じました。あと、一学期は授業についていくのに大変でした。日本の授業とは大きくちがいが、すべてが英語で行われるため、先生の話を理解することも大変だし、ディスカッションで自分の意見を上手く英語で伝えられないことですごく悩みました。

- 日本よりフレンドリーな感じですか

はい、フィンランド人はシャイな部分など、日本人と共通点が多いですが、基本的に明るくて一緒にいて居心地がいいです。

- 3,4年生で留学した場合、就活はどうするんですか？

私たちは、教育学部なので分からないのですが、ユバスキュラ大学にいる日本人の友だちは3月から就活の準備をこちらでしています。5年で卒業するなら問題ないですが、4年で卒業したいのであれば、こちらで就活を進めるか、就職が決まった後に4年後期で半年間行くという選択肢もあると思います。自分が所属する学部・学科の教務担当の先生、キャリアセンター、国際交流推進センターなどに相談したほうがいいと思います。

- 交換留学で何単位とれますか？

取得できる単位数は留学先によって異なります。互換できる単位数は所属する学部と現地で履修する授業によります。私たちは、まだ留学中で単位変換は帰国後ですので詳しいことはお話できないですが、交換留学をした先輩や、所属学部の教務課に相談をしてみてください。人によっては、現地で取得したすべての単位を互換したケースもあります。

- 1ユーロは何ウォンですか？？

1ユーロは125円です。ウォンは自分で計算お願いします。

- そっちでバイトとかするんですか？

私たちはしていません。

- ホームステイかアパートか選べたのですか

選ばませんでした。ユバスキュラ大学に申請する際に、アパートの申請も同時に行わなければならなかったです。

● そこら辺にムーミンいますか??

リアルムーミンはいないですが、ムーミングッズがたくさん売ってあります！

● 平日の睡眠時間はどのくらいですか？

6~8時間くらいです。

● 教育の違いがあると聞いたのですが、大学でその違いを感じることがありますか？

あります。

授業はディスカッションがメインで、みんな積極的に発言します。先生と学生の距離も近く、気軽に先生に相談したりすることができます。

たくさんの質問ありがとうございました！

また何か質問したいこと・聞きたいことがあれば、5月の後半に帰国するので、気軽に声をかけてください！

久我薫・古川奈々